



## 学校での蔓延防止対策

▼本日、2学期がスタートしました。夏休みの前半は暑い日が続きましたが、県総体や県吹奏楽コンクール（銀賞受賞）が行われ、本校生徒も3年生を中心に精力的に取り組んでくれました。後半は停滞前線による大雨が続く中、「デルタ株」が猛威を振るい、山梨県も、8月20日～9月12日まで、「まん延防止等重点措置地域」に指定されました。▼24日に県教育委員会から通知があり、基本的な感染症対策を改めて徹底するとともに、準備が整い次第、学級を分割した授業やオンライン授業等を実施するように、**学校行事については可能な限り延期の検討をするように等の要請がありました。**▼これを受け、本校としても対応を協議し、**陵風祭については、感染防止対策を徹底した上で、以下のような変更を行い実施**することといたします。（ただし、今後の感染状況の拡大によってはさらなる変更や中止もあります。）

- ◆**9月16日（木）の1日開催**とします。（17日を予備日）
- ◆内容の精選及び変更としては、①前夜祭と後夜祭を中止し、一部を開閉祭式に組み込みます。（全校合唱とフォークダンスは行いません。）②**体育の部は接触が少ないリレー型の競技を中心に種目数を減らして行います。**
- ◆**保護者の参観は大変申し訳ありませんが、全面的に不可**とさせていただきます。（代替措置として、生徒の活動の様子をタブレットで撮影し、生配信する方向で準備を進めています。）
- ◆**当日の下校は午後6時**とし、職員が引率しての**集団下校**（地区ごと12班編成）とします。

▼さらに**8月26日～9月15日までは下校時間を4時30分**とします。また**土日も含め部活動は一切行いません**。ご家庭におかれましても、**不要不急の外出は控えていただくなど感染防止へのご協力**をお願いいたします。▼また学級を分割（各学年1学級増）しての授業を9月2日から実施する予定で準備を進めていきます。同様にオンライン授業に向けての準備も進めて参りま

す。▼最後に、陵風祭の開催については、保護者の皆様におかれましては、様々なお考えはあろうかと存じますが、**学校としては、今できる感染症対策を最大限に講じた上で、陵風祭の目的である質の高い文化の創造、集団としての力量・団結力の向上を目指し、子どもたちと全力で取り組んでいきますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。**

## 月80時間超の職員0を目指して

▼2019年12月、学校における働き方改革を推進するための法改正が行われ、教員の業務量の適正化と超過勤務の縮減に向けて、実効性のある取組が求められています。▼県教委においては「時間外在校等時間（時間外勤務）」が月80時間を超える教育職員を令和4年度末までにゼロにして、子供たちに対する効果的な教育活動の展開を目指しています。また市町村教育委員会に対しては、取組方針の周知と各小中学校の取組実行の後押しを求めています。▼本町においては、月に1度のペースで教育委員会が「多忙化改善委員会」を開催し、管内10校が足並みを揃えて、効果的な対策がとれるよう後押しをいただいているところです。▼このような中、8月の委員会で、令和3年度の第1四半期（4月～6月）時間外勤務の結果が公表されました。これによると、**本校は「平均で73時間11分」、過労死ラインと言われる「80時間超が36.3%」という大変きびしい結果になりました。**監督者である校長として深く反省しているところです。▼そこで本校としては、9月以降、職員一人一人に翌月の勤務計画を立てさせ、月の中日に予定時間を上回っている職員に対しては面談を行い、勤務計画の修正を行うとともに、業務量の縮減や分散化を行うことにしました。▼**80時間を超えない目安として、平日の勤務は60時間以内（午後7時15分までに退勤）、休日は20時間以内（部活動は月4回、1回3.5時間を目安）**とすることを指示しました。▼頑張ってくれている職員に対し、このような職務命令を下すことは、本意ではありませんが、職員が健康を維持し、元気な姿で教壇に立つことが、質の高い学びへの第一歩であり、子供たちの豊かな学びにつながるものと考えております。この件につきましても、保護者の皆様のご理解とご支援をいただければ幸いです。